

令和4年度第3回
関東学生ホッケー連盟役員会議事録

期日：2022年8月19日（金）

時間：19時30分～21時06分

場所：オンラインにて開催

出席者：一川邦彦、寺本祐治（以上副会長）塩野谷住雄（監事）、久我晃広（理事長）、萬納宏俊、成田健一（以上副理事長）、宮澤哲郎（事務局長）、桑原一矢、大野陽介、三澤孝康、栗原崇、臼井伸一、西澤英一郎（以上常任理事）、小林翼（学連委員長）、田中悠二郎（学連副委員長）、江藤かほ（表彰委員長）、村上恭平（競技委員長）、小林晃大（審判委員長）、郷中颯人（広報委員長）、坂田絢音（財務委員長）、扇原柚子（書記）

【審議事項】

- 1、インカレ準備について～現在までの準備状況につき説明があり、必要な事項について審議を行った
 - ・郷中広報委員長より、チケット販売価格、8/27SOMP0 カップでの配布予定チラシについて説明があった。
 - ・チケット販売価格は、（準決勝以降の2日間を有料として）1日券は1000円、2日間の通し券は1500円とし、手首にバンドをつけることで再入場可能という仕組みの説明があった。「現行のコロナ感染防止策を考慮すると、通し券の販売については見直しが必要」「販売価格の妥当性」等について意見があった。以上を踏まえ、広報委員会で引き続き協議することとした（最終的に、役員会後の広報委員会協議により、通し券の販売は行わず、準決勝以降の2日間について、1日券を1000円で販売することとした。SOMP0 カップでのチラシ配布も実施した）
 - ・江藤表彰委員長より、インカレ準優勝・第3位への表彰トロフィー（または楯）についての対応状況の報告があった。昨年度まで表彰物を依頼していた「東京メダル製作所」が廃業の為、新たな依頼先としてJHAより紹介いただいた「コバヤシ工芸」と、見積もりを含め調整を行っていることが報告された。
 - ・次回の役員会で、カタログ等により具体的な商品（金額）を提示することとした。
 - ・インカレ開閉式の出席依頼に関しては、開会式についてはリモートで開催することを前提に、「日本ホッケー協会 三須会長」「日本学生ホッケー連盟 古屋会長」「関東学生ホッケー連盟 一川副会長」および「読売新聞社さま」に出席依頼を行う予定であることが報告された。
 - ・小林委員長より、インカレ工程表に基づき、進捗の説明があった。
 - ・特に、ジャッジの手配に関して、西澤常任理事より以下の説明があった。
「9月に予定されているジャッジ講習会については、インカレにおいて（特に試合数が多い初日が平日であり）ジャッジの確保が厳しいため行うものである」「学生は、予め試合数を考慮し、ジャッジに必要な人数を算出し（具体的に各大学に割り当て）、その人数を必ず講習会に参加させてジャッジが不足しないように対応すること」
 - ・また学生は、設営・受付・広報などの各種業務の必要人数を算出し、十分な学生の人員数を確保するよう、指示があった。
 - ・宮澤事務局長より、実施要項案の修正について説明があった。
 - ・開会式・監督主将会議はリモートで行うこと。同実施要項については、最終的に次回日学連役員会で承認され、確定となる。確定次第、JHAに対し補助金の申請を行う旨の、説明があった。
 - ・萬納常任理事より、インカレ予算案の修正について説明があった。
 - ・一川副会長より、インカレ単独での黒字化を目指すべきであり、チケット販売の強化、品川区との協働（協賛金の確保）の必要性について説明があった。キッチンカーの出店なども推進する旨の説明があった。

・チケット販売については2019年の実績も考慮し、現実的な数字に修正することとした。同予算についても、実施要項同様に、最終的に次回日学連役員会で承認されるもの。

2. インカレ出場枠およびBインカレ出場校(9/2~9/4)について

・久我理事長より、関東からのインカレ出場枠について説明があった。また、Bインカレについては、男子は日本体育、学習院、東京、女子は立教、武蔵、上智に出場権が与えられたとの説明があった。

3. 秋季リーグについて

- ・江藤表彰委員長より、表彰規程に関して、一部変更したいとの説明があり、承認された。
- ・最優秀選手・敢闘選手の選出については、優勝校・準優勝校の中に、最高票数(同数)の選手が複数いる場合は、個人表彰される選手の選出はチーム側に判断を委ねる。また、ゴールキーパー王についても、最高票数(同数)の選手が複数いる場合は、総合順位の高いチームのキーパーをゴールキーパー王とすることとしたもの。なお、前者については、チームでの判断であり、表彰規程の変更は不要とする。後者については、表彰規程を変更し、秋リーグの監督主将会議で説明することとした。

【報告/連絡事項】

1. 秋季リーグから、東海大学女子(オープン参加)の復帰が報告された。

2. 秋季リーグの競技役員委嘱について

・村上競技委員長より、以下の報告があった。

・競技役員は以下の通りである。

テクニカル・デレゲート(TD) 高野 禎

アシスタント・テクニカル・デレゲート(ATD) 西澤 英一郎

アンパイア・マネージャー(UM) 成田 健一

アシスタント・アンパイア・マネージャー(AUM) 栗原 崇、高野 光洋

3. コンプライアンスセミナーの実施報告

・田中副委員長より、2022年度秋季コンプライアンスセミナーを8月27日(土)にオンライン会議で実施する旨の報告があった。なお、同日に予定されていた監督主将会議については、SOMPOカップと重なるため、日程を変更して対応することとした。

以上

(押印略)

関東学生ホッケー連盟副会長 一川邦彦

関東学生ホッケー連盟理事長 久我晃広

関東学生ホッケー連盟学連委員長 小林翼